

(別紙2-3)

事業所名: グループホーム泉の里

作成日: 平成 29 年 3 月 23 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	介護計画についてどういった取り組みを行っているのかご家族への説明や働きかけが不足している。入居者様の日々の状態の変化や健康管理面での全体への周知ができていない。	個別ケアを充実させるために、各生涯担当者が介護計画の作成に関わっていき、ご家族への現況報告を積極的に行う。	①介護計画をもとに、各自生涯担当者でアセスメントを行いながら、終礼時に話し合う。 ②身体状況の変化や本人様の思いをくみ取れるようコミュニケーションの時間をとる。	6ヶ月
2	35	風水害・地震等の防災計画書の策定はしているが実際に訓練を行っていない。 法人全体として火災訓練に取り組んでいることから、グループホーム独自の開催は難しい状況。	避難経路の確認や連絡網の周知徹底を行う。	大村市グループホーム連絡協議会の中で、他の事業所での取り組みを参考にしながら計画書を作成する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。